

【表紙】

□

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

E02560)





(2) 経営者の視点による財政状態及び経営成績の状況に関する分析

経営者の視点による当社グループ（当社及び連結子会社）の財政状態及び経営成績に関する認識及び分析は次のとおりであります。

経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、消費財関連事業が健闘したものの、生産財関連事業の落ち込みを補うには至らず、売上高、各利益ともに前第3四半期連結累計期間を下回る結果となりました。

売上高は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、生産財関連事業の落ち込みが大きく、前第3四半期連結累計期間から45,075百万円減少し、318,676百万円（前年同期比12.4%減）となりました。なお、セグメント別の概況については、「(1) 嬰譽、地 島 噪媚臺然 蛤 麼

資本の財源及び資金の流動性

) 資金需要について

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿等の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2020年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

--	--

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府







【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】





( 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 )

当第 3 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期連結累計期間に係る減価償却費 ( のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。 ) は、次のとおりであります。

	前第 3 四半期連結累計期間 ( 自 2019年 4 月 1 日 至 2019年12月31日 )	当第 3 四半期連結累計期間 ( 自 2020年 4 月 1 日 至 2020年12月31日 )
減価償却費	1,667百万円	1,527百万円

( 株主資本等関係 )

前第 3 四半期連結累計期間 ( 自 2019年 4 月 1 日 至 2019年12月31日 )  
E02560)





(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。






E02560)